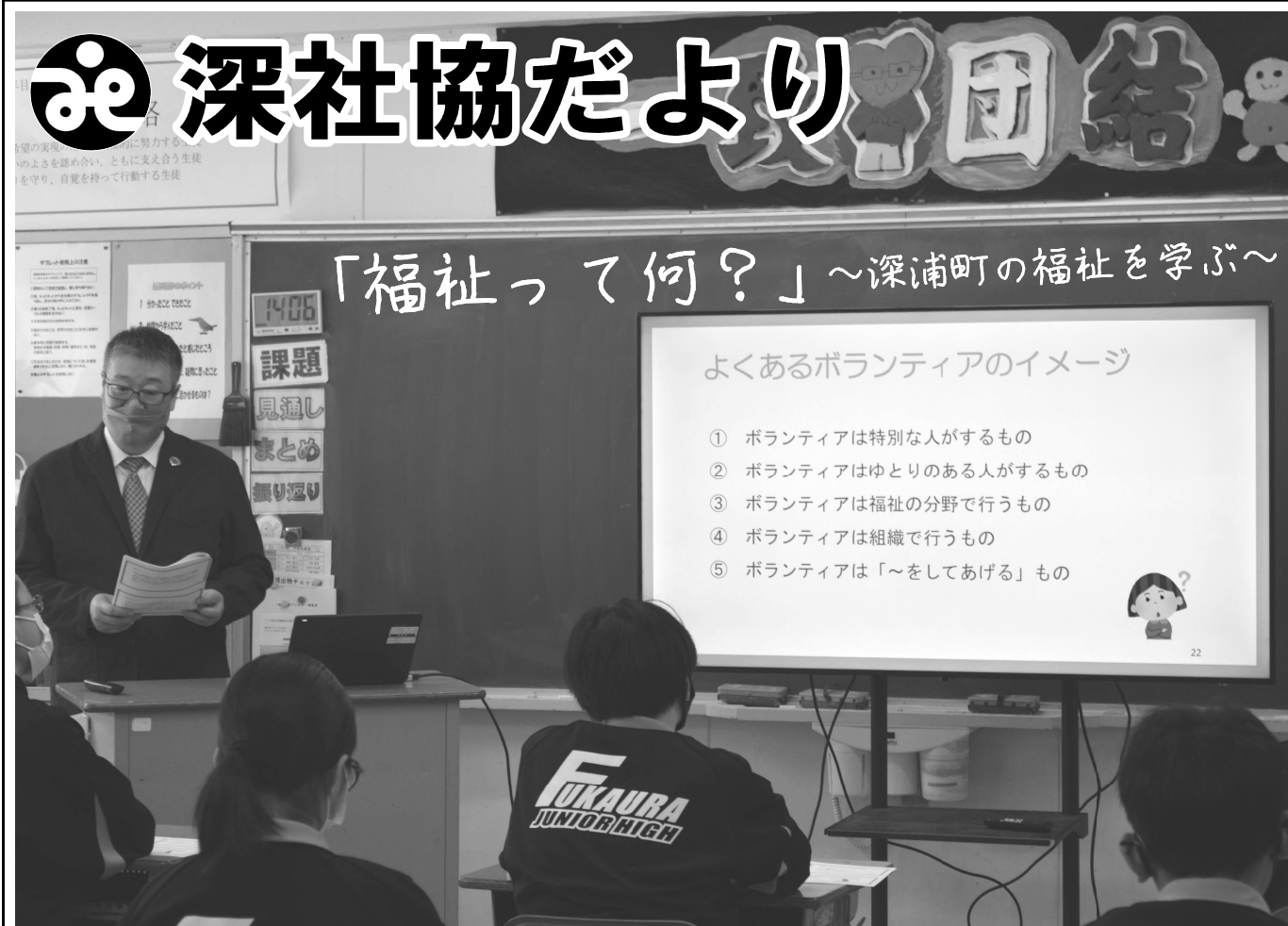




「福祉って何？」～深浦町の福祉を学ぶ～

よくあるボランティアのイメージ

- ① ボランティアは特別な人がするもの
- ② ボランティアはゆとりのある人がするもの
- ③ ボランティアは福祉の分野で行うもの
- ④ ボランティアは組織で行うもの
- ⑤ ボランティアは「～をしてあげる」もの



22



令和4年2月、深浦中学校1年生の総合学習の一環として、「福祉講演会」が行われました。深浦町社会福祉協議会事務局長が講師となり、福祉やボランティアの意味を解説。また、深浦町の現状や課題を説明し、生徒自らで将来の深浦町の福祉を守るために何をすればいいのか考える機会になったのではないのでしょうか。

福祉講演会開催 ～深浦中学校～

福祉出前講座



手話教室を実施 ～修道小学校～

修道小学校では、4年生を対象に手話教室が開催されました。西北五ろうあ協会大村会長が指導者となり、自分の名前を手話で表現したり、手話が分からなくても、筆談、口話、指文字のほか身振りも交えたと伝わることを学びました。

また、家庭内で家族との会話はどうしているのかなど、積極的な質問に、指導者や通訳の方も感心していました。

深浦町 福祉・介護事業者等の災害等相互支援に関する協定書
～深浦町でのコロナ感染症等に係る連携協定について～

深浦町で福祉・介護サービスを提供する福祉施設等（以下、「福祉・介護事業者等」という。）を代表する者は、相互扶助の精神に基づいて、自然災害、感染症等（以下、「災害等」という。）が発生した場合に相互支援を有効・円滑に行い、有事の際であっても各々のサービスの提供等が可能となるよう、次のとおり協定を締結する。

（目的）

第1条 この協定は、福祉・介護事業者等が相互に連携を図ることにより、災害等が発生した場合に、相互支援を有効・円滑に行うことにより、災害時においても事業を継続することができ、利用者が住み慣れた地域で安心して暮らせるための社会の実現に寄与することを目的とする。

（相互連携）

第2条 福祉・介護事業者等は、この協定の目的を達成するため、平素から緊密な連携を保ち、それぞれの役割に応じて、相互の信頼と理解に基づいた協力関係を築くよう努めるものとする。

（災害時支援）

深浦町内の社会福祉法人等の社会福祉事業所で構成されている深浦町社会福祉法人等連絡会において、青森県社会福祉法人経営者協議会の協力を得ながら、この度「深浦町福祉・介護事業者等の災害等相互支援に関する協定書」（ゆるやか協定）の協定を結びました。

この協定は、感染症を含む大規模災害や自然災害に備え、各事業所が相互に連携を図り、

深浦町社会福祉法人等連絡会 ゆるやか協定締結！

助け合うことを目的としています。

また、青森県社会福祉法人経営者協議会も署名し、町外のバックアップ体制も整っています。

※ゆるやか協定
強制力はなく、各事業所でできることを協力する協定

車両への見守りステッカー貼付による地域の見守り活動について

先に紹介した協定での連携に合わせ、深浦町社会福祉法人等連絡会会員の所有する車両へ「見守りステッカー」を貼付し、地域の状況把握や福祉課題の発見に努め、情報を共有することを目的としています。



あたまの「ラジオ体操」

毎日コツコツ続けて認知症から脳を守る

募集！

脳の健康教室受講者募集！

6月から11月まで毎週1回、30分程度の楽習と交流に参加していただきます。

- 概ね65歳以上の方を対象に募集します。
- **送迎あります！** 送迎がありますのでご利用ください。
- 各教室10～15名（申込者多数の場合は抽選等で調整いたしますのでご了承ください。）
- 会場は深浦（火曜日）・大戸瀬（金曜日）・岩崎（水曜日）の3地区で開催
- 教室は6月～11月までの6か月間です。
- **費用は無料です。**
- 受講者説明会は**5月25日(水)**に行う予定です。時間等は、ご応募の方にご案内します。

ご不明な点がありましたら、社会福祉協議会までお問い合わせください。

※新型コロナウイルス感染症対策をしながらの実施となります。

5月11日までに74-3111へお申し込みください。

ありがとうございます！ 共同募金実績報告

皆様から寄せられた募金の実績報告をお知らせします。

今年度も皆様のご協力をいただき、目標額を達成することができました。誠にありがとうございます。

今年で2年目となる「ゆうひくんピンバッジ」や、人気アニメ「劇場版 呪術廻戦0」とのコラボレーションなどで、多くの方にご寄付をいただきました。

来年度も引き続きピンバッジ等の作成をする予定としております。前デザインも準備できます。

令和3年度 共同募金実績報告

○一般募金額	1,339,870円
○街頭募金額	26,594円
○学校募金額	97,950円
○職域募金額	0円
○その他	261,252円
計	1,725,666円
《目標	1,650,000円》
(令和4年3月18日現在)	

すので、限定ピンバッジを全種類コンプリートしたい方はお申し出ください。
来年度も皆様のご協力をお願いいたします。

募金箱設置協力店の紹介

- ・深浦町本庁
- ・深浦町大戸瀬支所
- ・深浦町岩崎支所
- ・アオーネ白神十二湖
- ・風合瀬イカ焼き村
- ・黄金崎不老不死温泉
- ・ハッピードラッグ深浦店
- ・深浦観光ホテル
- ・深浦町観光協会
- ・深浦町商工会
- ・マックスバリュ深浦店
- ・まるごと市場
- ・特別養護老人ホームサンタ園
- ・特別養護老人ホーム華のさと
- ・特別養護老人ホームはまなす荘
- ・特別養護老人ホーム桃の木
- ・介護老人保健施設しらかみのさと
- ※町内の保育施設、小中学校、高等学校については学校募金として協力いただきました。

(順不同)

ご協力ありがとうございました。
新規の協力店も随時募集しています。

「生きがい活動支援員」募集

高齢者の生きがいや、健康増進のため、レクリエーションなどを指導する生きがい活動支援員（非常勤職員）を次により募集します。

◆募集要項◆

勤務地	深浦町社会福祉協議会（町内の各地区集会施設での活動）
内 容	・週3日～4日程度、高齢者の生きがいと健康づくりの活動を支援する。 ・一日あたり、午前または午後の3時間程度の勤務とする。
応募資格	・深浦町在住で、普通自動車免許を所持し、自家用車で活動場所へ移動できる方 ・訪問介護員2級以上等の社会福祉関係資格所持者優遇
賃 金	時給1,006円～（交通費別途支給）
提出書類	履歴書（写真貼付、本人自筆）、社会福祉関係資格証の写 ※履歴書余白に希望職種（生きがい活動支援員）を明記
提出先	深浦町社会福祉協議会事務局
その他	書類選考の後、面接試験あり

◆ 問合せ・申込先 ◆

- ・申込先 深浦町社会福祉協議会
- ・住 所 深浦町大字深浦字中沢34-1 深浦町フィットネスプラザゆとり内
- ・電 話 74-3111



・助成額

1 団体・法人につき総事業費総額の75%相当額
(上限: 500,000円)

・対象団体等

福祉関係団体、ボランティア団体、社会福祉施設等

・対象事業 (令和5年度に行われる次の事業が対象となります。)

- ①安心・安全のまちづくり及び地域活性化を目的とする事業
- ②地域の福祉課題を解決することを目的とする事業
- ③社会福祉施設の機能を活用した施設独自の事業 (社会福祉施設のみ)

詳しくは、お近くの市町村社会福祉協議会又は青森県共同募金会へお問い合わせください。

じぶんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金

社会福祉法人青森県共同募金会
青森市中央3丁目20-30県民福祉プラザ4階
TEL017-722-2169 FAX017-722-2160



あなたのまちの福祉課題の解決に取り組み活動をお願いします。



公募

赤い羽根共同募金

令和4年度(5年度事業使用分)地域福祉活動助成金

申請受付期間: 令和4年 4月18日～5月20日

善意の窓

○匿名希望

5,000円

(令和4年1月22日～令和4年3月18日)

ご芳志、誠にありがとうございました。皆様方からいただいた寄附金は、町社協事業や運営のために、幅広く有効に利用させていただいています。



みなさまの生活を守るために
「権利擁護支援のご案内」
権利擁護センターあじがさわで権利擁護支援を検討するツールとしてチェックシートを作成しました。
頼れる身内がいらない方、一人で判断することが不安な方など、チェックシートを活用するか、深浦町の相談窓口にご相談ください。
別途毎戸配布及び社協窓口にありますので、ご利用いただけます。

〈相談先〉
深浦町地域包括支援センター
(74) 4421
深浦町社会福祉協議会
(74) 3111

Check! あんしん生活自己点検票

普段の暮らしで、こんな経験や将来困りそうな項目があるか、思い当たるところに「(しるし)」をつけよう

No.	質問項目
1	自宅で暮らしていきたいが、生活している中で困ったとき必ず助けしてくれる家族(親族) がいらない/不安
2	入院や施設入所が必要となったとき、保証人になってくれる家族(親族) がいらない
3	病気やけがをしたときに医者から、症状や治療方法を説明されてもよくわからない。不安を感じる
4	銀行でお金の出し入れすることが難しい (例: 通帳番号を忘れる、通帳のハンコがわからない)
5	公共料金(水道代、電気代、電話代など)の支払いを忘れることがある
6	食料・日用品の買い物や毎月(毎月)の生活に必要な分のお金を考えて使うことが難しくなってきた
7	自分に必要な福祉サービス(ヘルパーやデイサービス等)の申請、金額などを理解し、自分で選んで契約することができない
8	通帳や印鑑、キャッシュカード、保険証等をたびたび紛失している
9	今後、入院や施設入所になったら、自分の代わりに支払いをするなどの金銭管理をしてくれる人がいない
10	将来自分でお金を管理できなくなった時、親族に頼むことに不安がある

☑(しるし) はどこにいくつありましたか? 裏面をご覧ください

ればと思います。



社会福祉
法人

深浦町社会福祉協議会

〒038-2324

深浦町大字深浦字中沢34-1

深浦町フィットネスプラザ「ゆとり」内

TEL 0173-74-3111

FAX 0173-74-4488

URL: <http://www.fukaura-shakyo.com>

E-mail: fukasha@fukaura-shakyo.com

※令和3年9月10日～3月18日現在
※振込確認の事務都合により、掲載が遅れることがありますので、ご了承ください。

令和3年度 賛助会員

岩崎上 兼平自動車整備工場

賛助会費のご協力
ありがとうございます

町内で事業を営む事業所様へ、賛助会員としてご加入いただいております。
ご協力感謝申し上げます。